

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項							2023 年度			
住 所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）				熊本県宇城市豊野町上郷1808-1						
氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）				株式会社 奥村建設 代表取締役社長 奥村 真功						
事 業 概 要				建設業 総合工事業						
該 当 す る 事 業 者 要 件				☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者） ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者） ☒ 特定事業者以外の事業者						
計 画 期 間				2021 年度 ～ 2023 年度						
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況				・冷暖房設備の温度設定による室内温度の管理を実施 ・裏紙の使用を推進し、コピー用紙の削減を実施 ・ごみの分別・回収による再資源化への取り組み ・アイドリングストップ、エコドライブの推進						
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガスの算定・削減の状況等	年度区分	基準年度 (2020)年度	前年度 ()年度	計 画 期 間				目 標 年 度	
					(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	()年度	()年度	(2023)年度
		①排出量 t-CO2	160		296	255	371			155
		増 減 率 (基 準 年 度 比)			85.0 %	59.4 %	131.9 %	%	%	△ 3.0 %
		補完的 手段による 削減量	森 林 の 整 備 及 び 保 全 (t-CO2)							
			再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー を 利 用 し た 電 力 又 は 熱 の 供 給 (t-CO2)	247	210	251				
			グリーン電力証書又はグリー ン熱証書の購入(t-CO2)							
			そ の 他 知 事 が 認 め る も の (t-CO2)							
			②合計(t-CO2)	247	210	251				
			① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)	49	45	120				
			差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)	△ 69.4 %	△ 71.9 %	△ 25.0 %	%	%		
		原単位 算定 排出量等	排 出 量 t-CO2							
			増 減 率 (基 準 年 度 比)	%	%	%	%	%	%	
			差 引 後 排 出 量 (t-CO2)							
			差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)	%	%	%	%	%		
原 単 位 の 考 え 方										
計 画 の 進 捗 又 は 達 成 の 状 況 等				2021年度から業務拡大により軽油使用量が増加しているが、太陽光発電による再生可能エネルギーを利用した電力の供給により差引後の排出量は減少し、目標を上回ることができた。						
特 記 事 項										

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。